

立命館経済學

第二十九卷 第二号

昭和五十五年六月

内 容

論 説

- 国家独占資本主義論と資本蓄積 ……………杉 野 園 明 1
- 三月前期のプロイセンにおける「社会問題」と
社会政策および中間層政策の展開 四……………川 本 和 良 58
- 雇用増と実質賃金率増
との同時達成策について (1) ……………北 野 正 一 80

研 究

- 国債管理政策の二つの形態 ……………浅 田 和 史 141
- 共同研究室…………… 165

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第二十八卷・第六号

論 説

近代天皇制について……………後藤 靖

——鎌倉孝夫氏の批判に応える——

販売促進政策と企業成長……………松川 周二

研 究

構造不況と産業組織……………山本 幹夫

——造船業における市場構造の

変化と設備過剰——

『資本論』における流通

必要金量概念と資本破壊……………竹 味 能 成

資 料

志布志湾漁業経済分析資料(その三)……………杉野 園 明

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第二十九卷・第一号

論 説

労働制度と労働者の権利……………三好 正 巳

——「経済的民主主義」をめぐる——

南北戦争後のプランテーション経済

をめぐる最近の研究動向……………藤岡 惇

研 究

財政危機下における資金運用

部資金の財政投融资計画外

運用について……………梅原 英 治

研究ノート

社会主義社会の歴史的位置と

発展段階区分についての覚え書……………小野 一 郎

書 評

小野一郎著『現代社会主義経済論』……………宮 鍋 幟

発行所 立命館大学経済学会